

障がい者雇用で表彰

ポラスシェアード

ポラスグループの特例子会社であるポラスシェアード（埼玉県越谷市）はこのほど、21年度埼玉県障害者雇用優良事業所表彰「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞」を受賞した。



賞状を持つポラスシェアードの内田
美由喜取締役（中央）

この賞は障がい者雇用に積極的に取り組んでいる事業所を表彰するもの。同社は障害者法定雇用率の達成や、幅広い職種での障がい者雇用、長年にわたる雇用の維持と定着、関係法令の順守、自らの責任による労災事故を起していないことなどが評価され、今回の受賞となった。

同社は15年2月、障がい者が自立し、働きがいのある職場環境を整備すること、社会福祉理念の一つである「ノーマイゼーション」の実現を目指すために設立。同年4月に越谷市初の特例子会社として認定された。ポラスグループ各社の運営に伴う設計補助業務や事務等の代行業務を担う。従業員数は21年9月10日現在で49人（うち障がい者は37人）。